

平成28年室内環境学会第2回講演会「住宅の室内環境」の開催報告

H28年度事業委員会委員長 山口 一

平成29年1月27日（金）にフーハ大阪のセミナールームにおいて、事業委員会の主催で講演会を開催しました。昨年9月に幕張メッセの国際会議場で開催された講演会が好評であったため、昨年度に引き続いて大阪でも同じ内容で演者の皆様に発表頂きました。日本人は、1日の約80%を住宅やオフィスビルなどで過ごしています。適切な換気がなされない場合、室内湿度の上昇や結露などの問題が生じ、ダニ・カビなどによるアレルギーや室内化学物質によるシックハウスが問題となりました。最近では、高齢化、省エネルギー化、快適性向上など、住宅に求められる性能も多様化しています。今回の講演会では、住宅の室内環境の概論、測定法や対策法、さらに最新の住宅の現状を、各々の専門家に総合的に解説して頂きました。

参加は40名以上と会場が満席となる盛況な会となりました。参加者は、大学・研究機関の他、住宅・電機メーカー、医薬品・化学メーカー、建設関連企業及び環境測定機器関連企業と、様々な分野の方々に参集して頂きました。誌面をお借りして、講演者、聴講者、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。事業委員会では今後も講演会を企画する予定です。引き続き会員の皆様にご協力をお願いいたします。

講演会の予稿集は1部3,000円で販売しております。学会ホームページ（www.siej.org）、「学会誌・資料」タブ、「バックナンバー販売」の「学会主催 講演会・セミナー資料」から購入できますのでご利用下さい。

<プログラム>

趣旨説明	13:00～13:10
山口 一（清水建設㈱，事業委員会委員長）	
基調講演「住宅の室内環境概論」	13:10～13:50
山口 一（前出）：柳 宇教授（工学院大学）の資料を代理発表	
第一部 住宅被害と対策	司会：山口 陽二（環境リサーチ㈱）
一般講演1「住宅等における化学物質の実際」	13:50～14:15
青山 浩之（環境リサーチ㈱，慶応義塾大学・SFC研究所員）	
一般講演2「室内環境の有害生物汚染（昆虫・ダニ・カビ）の現状」	14:15～14:40
橋本 一浩（㈱FCG総合研究所）	
一般講演3「浴室のカビ汚染と対策」	14:40～15:05
河野 智子（ライオン㈱リビングケア研究所・主任研究員）	
休憩	15:05～15:20
第二部 最新の住宅	司会：橋本 一浩（㈱FCG総合研究所）
一般講演4「高齢者対応住宅に向けた温熱環境とSWH的アプローチ」	15:20～15:45
小池 昭久（大和ハウス工業㈱総合技術研究所・グループ長）	
一般講演5「五感を意識した寝室環境づくり」	15:45～16:10
近藤 雅之（積水ハウス㈱総合住宅研究所・課長）	
一般講演6「木の内装と間接照明を組み合わせた寝室環境による睡眠の質改善と疲労軽減効果」	16:10～16:35
山田 浩嗣（住友林業㈱筑波研究所・主任研究員）	
質疑応答（全体）	16:35～16:55
総括	16:55～17:00
山口 一（前出）	
尚、講演後、フーハ施設を運営されているダイキン工業様のご好意により、本施設の見学会を行いました。	



講演風景



施設見学風景

以上